

被災者に想いを寄せて

マルコによる福音書 15 章 33～41 節

「わが神、わが神、なぜ・・・」

どうか、この震災が風化されないように、忘れられないようにしてください。

(被災者の言葉)

和合 亮一

わごう りょういち

1968年～

福島県生まれの詩人。

中原中也賞などを受賞。

東日本大震災の直後から、ツイッターで被災地の実情を発信。



2011 年 3 月 24 日 22 : 47

心のいちばん悲しいところに吹き止まない風と今がある。

2011 年 4 月 9 日 22 : 56

ならば、私たちは無実の罪だ。福島よ、東北よ、もういいじゃないか。せめて私たちに、牙を剥くな。私は何億もの悲しい馬たちの狂奔を、止めたいのです。たてがみを優しく撫でてあげたいのに。

2011 年 4 月 9 日 23 : 01

ばあちゃん、何処にいますか、ばあちゃん。瓦礫の中で家族を探している人々よ、今夜は共に泣きましょう。共に探しましょう。共に泣きましょう。余震。

2011年5月25日 22:20

彼は、「立派な、いわきを作ってくれ」と叫んで、手を離して、まもなく海に沈んでいった……。助けられなかった。消防団の人々はみな、悔しくて泣きじゃくった……。それを教えてくれながら、〇さんも泣いた。

エレナ・マツキちゃん (7) (千葉県)：ローマ法王に質問して

教えて、どうして 日本の子は悲しい思いをするの？

ローマ法王：エレナちゃんに答えて

私も自問しており、答えはないかもしれない。

清水 恵三

しみず けいぞう

1931～87年

日本キリスト教団の牧師。

農村伝道神学校の教師、校長

代理も務める。



それだけが原因だと、確信に満ちて言いすぎる宗教的表現は危険信号と思ったらよいでしょう。人間が神さまになりかわったような態度や言葉を示す時は、頼もしいようにみえて、まやかしの多いのです。

イエス・キリストの言葉 ①

そのガリラヤ人^{じん}たちがそのような災難^あに遭ったのは、ほかのどのガリラヤ人よりも罪深い者だったからだと思うのか。決してそうではない。(ルカによる福音書 13章2～3節)

シロアムの塔が倒れて死んだあの十八人は、エルサレムに住んでいたほかのどの人々よりも、罪深い者だったと思うのか。決してそうではない。(同 4～5節)

(この人が生れつき目が見えないのは) 本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない。(ヨハネによる福音書 9章3節)

小山 晃佑

こやま こうすけ

1929～2009年

日本キリスト教団の牧師、宣教師、神学者。

東南アジア、ニュージーランド、アメリカの神学校で神学を教える。

叫んでも、暴風が去らないときにも信ずる信仰！
「エロイ、エロイ、〔ラマ、〕サバクタニ」〔口語訳〕……。これは恐ろしい話です。叫ばれたのに、見捨てられたというのです。これ以上恐ろしい話が一体あるでしょうか。〔しかし〕ここで信仰ということが頂点に達したのではないのでしょうか。それは……。信仰告白が最も高められた驚くべき瞬間であります。主は神を信ずる者として——最も深く信ずる者として——最後の息を引きとられ〔たのでした〕。

マルティン・ルター

1483～1546年

元・カトリックの修道士、神学者。

宗教改革の中心人物で、プロテスタント教会誕生のきっかけをつくった。

ああ、なんという偉大な信仰であろう。見捨てる神を信じるとは！



イエス・キリストの言葉 ②

イエス・キリストは叫ばれた：

「わが神、わが神、なぜ……」(マルコによる福音書 15 章 34 節)

そして、また叫ばれた：

イエスは大声で叫ばれた。「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます」。こう言って息を引き取られた。(ルカによる福音書 23 章 46 節)

*光の全く見えない闇の中で、イエス・キリストはなおも光を信じ、それを見た。

「最後だとわかっていたら」

あなたが眠りにつくのを見るのが／最後だとわかっていたら
わたしは もっとちゃんとカバーをかけて
神様にその魂を守ってくださるように／祈っただろう
あなたがドアを出て行くのを見るのが／最後だとわかっていたら
わたしは あなたを抱きしめて キスをして
そしてまた もう一度呼び寄せて／抱きしめただろう・・・
たしかに いつも明日^{あす}はやってくる
でももし それがわたしの勘違いで／今日で全てが終わるのだとしたら・・・
・・・わたしたちは 忘れないようにしたい
若い人にも 年老いた人にも／明日は誰にも約束されていないのだということを・・・
明日が来るのを待っているなら／今日でもいいはず
もし 明日が来ないとしたら／あなたは今日を後悔するだろうから
^{ほほえ}微笑みや抱擁やキスをするための／ほんのちょっとの時間をどうして惜しんだのかと
忙しさを理由に
その人の最後の願いとなってしまったことを／どうして してあげられなかったのかと
だから 今日
あなたの大切な人たちを／しっかりと抱きしめよう
そして その人を愛していること
いつでも／いつまでも大切な存在だということを
そっと伝えよう・・・

(子どもを亡くしたアメリカの女性が作った詩。9.11.「同時多発テロ事件」で朗読。妊娠 3 カ月の
29 歳で東日本の大津波に飲まれて命を失った陸前高田市の女性とその 2 年前に、福祉の講演会でこ
れを朗読。その事実を知った女性の両親がしみじみと読む)



2011 年 5 月 25 日 23:01
お前は、この震災で何を見た？
(和合 亮一)

